



プレスリリース

2010年10月1日
日本コンピューター・システム株式会社

日本コンピューター・システム MD支援システム〈MD. Creator〉クラウド基盤を利用したお試しサイトを開設

日本コンピューター・システム株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:松木 謙吾)は、アパレル専門店のマーチャンダイジング(MD)業務をサポートするシステム〈MD.Creator〉の一部機能をクラウド基盤で簡単にご利用いただけるお試しサイトを開設いたしました。ご利用は無料です。

この〈MD.Creator お試しサイト〉は、〈MD.Creator〉の最も特徴的な在庫圧縮機能の一部である「売消し一覧表」を、日本電気株式会社のクラウド基盤上に構築した無償のクラウド型サービスです。「売消し一覧表」は、商品の消化状況をチャート形式で視覚的に照会できる機能です。

〈MD.Creator お試しサイト〉では、日々の実績データをクラウド上に利用者がアップロードし、〈MD.Creator〉をお気軽に体感していただけます。なお、ご利用にはこちらのページ(http://www.ncs.co.jp/solution/sol05_trial.html)からのお申し込みが必要となります。

「売消し一覧表」の主な特徴は以下の通りです。

- 1. 商品の消化状況をチャート形式で視覚的に参照できます。**
 - ・ 店舗、商品を縦軸に、仕入数、売上数、在庫数を横軸に日毎の状況をマトリックス表示します。
 - ・ マトリックス上に仕入日、売上日を表示し、日単位での消化状況を把握できます。
 - ・ 仕入、売上を半月毎で色分けし、消化状況を視覚化します。
 - ・ 商品画像が登録でき、「売消し一覧表」に表示できます。
- 2. Excel への出力をサポートしています。**
 - ・ 画面に一覧表示されたチャートは、そのまま Microsoft Excel ファイルとして出力できます。
- 3. 様々な便利機能を備えています。**
 - ・ 店舗別、品番別、品番・色素材別の3種類の集計単位から選択でき、消化率が表示できます。
 - ・ 数量の表示単位は「1」、「2」、「5」、「10」から選択できます。
 - ・ 実績データを簡単に一括でアップロードできます。

〈「売消し一覧表」の活用例〉

- ・ 手書きや Microsoft Excel で管理されている“売消し台帳”に代わる帳票として利用
- ・ いつ投入した商品がいつ売れたかが一目で分かり、商品の鮮度管理に利用
- ・ 品切れによる機会損失を事前に推測し、適切なタイミングでの商品補充に利用
- ・ 「在庫過剰となっている店舗」から「売れている店舗」へのスムーズな商品移動指示の立案に利用
- ・ Microsoft Excel ファイルに出力された情報を、分析資料として利用

以上

※ Microsoft® Excel® は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
※ その他、本文書に記載されている社名・製品名・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

〈本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先〉

日本コンピューター・システム株式会社 経営管理室
email: press@ncs.co.jp TEL: 06-6946-1991

〈本件に関するお客様からのお問い合わせ先〉

日本コンピューター・システム株式会社 第三事業本部 第一ソリューション営業部
email: fiverite@ncs.co.jp TEL: 06-6946-2695

日本コンピューター・システム(NCS)概要	
設 立	昭和41年9月21日(1966年)
本 社 所 在 地	大阪市中央区城見1-3-7
代 表 者	松木 謙吾(代表取締役社長)
事 業 内 容	■ITソリューションサービスの提供 ●ソフトウェアの受託開発 ●ソフトウェア・パッケージの開発・販売 ●IT導入支援サービス ●IT活用のアウトソーシング ●コンピュータシステムの保守・運用サポート ●IT機器の販売・導入サービス
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.ncs.co.jp/
証 券 コー ド・略 号	9709 大阪証券取引所市場第二部「日コンピュータ」